



委4－1

準天頂衛星初号機の 愛称募集結果について

平成22年1月20日
宇宙航空研究開発機構
宇宙利用ミッション本部
事業推進部長 浜崎 敬

1. 経緯



- (1) 平成22年度打上げ予定の準天頂衛星初号機について、従来の衛星と同様、一般にも親しみやすい愛称をつけることによって、準天頂衛星初号機及び準天頂衛星ミッションの内容に対するさらなる興味、関心を高め、宇宙開発に係る理解増進を図ることを目的として、愛称の一般公募を実施した。
- (2) 平成21年10月16日(金)～12月16日(水)、ホームページ、応募用紙、はがき等による募集を行い、応募数上位案の中から準天頂衛星初号機の愛称を決定した。



2. 応募状況

(1) 募集期間

平成21年10月16日(金)～12月16日(水)

(2) 応募方法

ホームページおよびハガキ、応募用紙(各種イベント会場)による募集。

(3) 応募総数 11,111件

(内訳) ホームページ	6,294件
ハガキ等	812件
応募用紙	4,005件

うち有効応募総数 10,336件



3. 選定結果

(1) 愛称「みちびき」

(2) 愛称提案者数 328名

(3) 選定理由

- ・「みちびき」は、第三者商標権等の観点で懸念がないもののの中で最上位であり、多くの支持を得た愛称であること。
- ・高精度な測位情報を提供し、正確な場所へみちびくという機能にちなんだ提案理由や、このミッションは次世代の衛星測位技術を日本において確立し、未来の新しい社会へみちびくからという提案理由が多くあり、これらは準天頂衛星のミッション内容を的確に表している。

(4) 今後の予定

愛称提案者全員に認定証を送付。その中から抽選で1組2名を種子島での「みちびき」打上げ見学に招待。

準天頂衛星初号機「みちびき」の状況について

- 平成21年8月17日～ 三菱電機鎌倉製作所にてシステム試験を実施
- ・1月15日現在、順調に進行中
 - ・初期電気性能試験、熱真空試験、正弦波振動試験、音響試験、分離衝撃試験まで終了
 - ・システム試験終了は4月中旬予定

平成22年4月 三菱電機鎌倉製作所にてフライトモデルの記者公開実施

平成22年4月下旬～ 三菱電機鎌倉製作所から種子島へ輸送し、射場作業の実施



左: 初期電気性能試験
中央: 熱真空試験準備作業
右: 正弦波振動試験 (於: 三菱電機鎌倉製作所)